

令和2年12月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時

令和2年12月22日（火） 9時24分から10時41分まで

2. 場所

新宮町役場 2階第2会議室

3. 出席者

宮川教育長、恵良委員、横山委員、本多委員、吉松委員

4. 欠席者

なし

5. 出席職員

森学校教育課長、西田社会教育課長、荒牧指導主事、豊釜指導主事、桐島社会教育課課長補佐、高木学校教育課主幹、三船学校教育課主幹

6. 欠席職員

なし

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

（宮川教育長） ただいまから教育委員会定例会を開会いたします。

9時24分開始

○ 日程第2 会議録署名委員の指名について

（宮川教育長） 会議録署名委員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は吉松委員にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

（宮川教育長） 教育長会の報告

① 管内教育長会議

- ・ 綱紀の厳正な保持について
- ・ 令和3・4・5年度福岡県重点課題研究指定・委嘱事業に係る指定地域及び指定校の募集について
- ・ 令和3年度若年教員研修の実施について
- ・ 令和2年度福岡地区学力向上推進委員会（第2回）実施要領

② 令和2年度12月地区別教育長会

- ・ 管理職及び主幹教諭・指導教諭の希望降任制度について
- ・ 市町村立小・中学校、義務教育学校及び特別支援学校教職員の転出希望について
- ・ 人事異動希望調書の提出について

○ 日程第4 議事の審議

第11号議案 新宮町高等学校等入学支援金支給規則の一部を改正する規則の制定  
について

(森学校教育課長) (議案により説明)

(宮川教育長) 質問等はありませんか。(特になし)

本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

○ 日程第5 諸報告

1) 学校教育課の報告について

(森学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 令和2年度新宮町の児童生徒の学力等実態について
- ・ 児童生徒の自殺予防に係る取組について
- ・ 自殺予防リーフレットについて
- ・ 学校における感染症対策ガイドラインについて
- ・ 工事の状況について

② 連絡事項

- ・ 令和2年度長期派遣研修員最終報告会の開催について

③ その他

- ・ 令和2年度福岡県公立学校教育マイスター表彰について
- ・ 多様性に対応した制服等の着用について

(宮川教育長) 質問等はありませんか。

(本多委員) 多様性に対応した制服について。現在ある既定の制服にブレザーやスラックスが加わると思うが、希望しない人は選択肢がないという事か。

(森学校教育課長) 今の段階では、制服に違和感がある人で個別に相談に来た人に提案していく。

(本多委員) 本人から申し出があった場合のみか。

(森学校教育課長) はい。

(本多委員) 別のものではなく、今男子が着ているものを女子が、女子が着ているものを男子がという事も考慮のうえか。

(森学校教育課長) はい。色々な対応があると思う。入学相談などで説明し、制服に希望がある場合は個別に対応するとお知らせしている。この型でいいのか、現段

階では正式に決められない。まだ試行段階。1～2年議論しながら進めていきたいという考え。

(本多委員) 多様性に対応することはとてもいいこと。

子どもたちの中で、それによるいじめや偏見が出てはいけない。いいことだと思うが、議論して行ってほしい。

(宮川教育長) 年度初めから中学校の両校長が、選択肢が必要ではないかと話を重ねた結果、このような方向で考えていると報告があった。

令和4年度に制服検討委員会を発足するが、令和3年度に何ができるか、制服に悩みを持っている子がいるだろうという事を前提に、一つ選択肢を設ける必要があった。その中で、経費をできるだけ抑えるため、既製品を活用することになった。また、今はPTAからのリースという事で運用していく。ただし、ポロシャツは購入してもらう。アナウンスの仕方については、入学説明会において、個別相談に応じること、校長会においては、小学校校長にお知らせし、各学校の6年生の担任から周知してもらう。違う制服を着ていることで、差別につながるよう多様性への理解、人権への配慮について小、中学校長へ指導の依頼をしている。

他にありませんか。(特になし)

## 2) 社会教育課の報告について

(西田社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

### ① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定

### ② その他

- ・ 令和3年成人式について
- ・ 町立図書館利用状況及び行事予定

(宮川教育長) 質問等はありませんか。

新型コロナウイルス感染症が広がったときの成人式の対応は。

(西田社会教育課長) どうにか実施したい。どこで判断するかは状況によるため難しい。入退場の密を避け感染対策を考えたいので、実施したい。

(宮川教育長) 2部制で人数制限をした上での実施だが、油断できない。

(西田社会教育課長) 式典の流れの事前配布や当日の入場のタイミング、席の把握など感染対策をしている。

(宮川教育長) 最悪の場合も考え、タイムリミットはどこかしっかり判断してほしい。他にありませんか。(特になし)

## ○ 日程第6 その他

### 1) 町立幼稚園について

(森学校教育課長) 今後の町立幼稚園のあり方について。

資料を準備している。「本町における就学前教育・保育における基本的な考え方」、「町立幼稚園の今後の機能・役割について」を次回の教育委員会までに目を

通していただき、この内容を新宮町教育委員会としての答申として定めたい。

次に町立幼稚園について、入園の状況を添付している。昨年度まで大きく入園申し込みは減少しなかったが、今年年少の申し込みがかなり減少した。特に新宮東幼稚園は、昨年の半分となっている。新宮幼稚園についてもかなり減少している。

減少要因の一つとして、コロナにより収入が減少したため就労しなければならなくなった家庭が増えたという話も耳にしている。現状の申し込みでの学級編制は、立花幼稚園は変わらず、新宮幼稚園、全学年各2クラスの計6クラスで、1クラス減、新宮東幼稚園は、年少1クラス、年中年長各2クラス、計5クラスで、3クラス減、全体で4クラス減となる。

年少の人数を新宮幼稚園と新宮東幼稚園を合わせても42人にしかならず、3クラスにしかならない。統合した場合、年中年長2クラス程度しか申し込みがされていないという現状。

次の資料「町立幼稚園園児の推移」の折れ線グラフを見ていただきたい。

平成26年をピークに園児数が減少傾向。今現在300人程度の人数まで落ち込んでいる。今後年少は減っていく。同じ表の▲のポイントがあるグラフは、住民基本台帳を基にした3～5歳児の合計人数。こちらも平成28年度をピークに減少傾向になっている。3～5歳児の総数が減少している中、保育園、私立幼稚園に流れた場合その影響は町立幼稚園に大きく影響してくる。次に横向きの表は、今後の各学年の児童数の推移。現在小学校4年生（10歳児）が563人、ここがMAX。一旦減り、また増えた後減る傾向となる。以上が現状。

これらを踏まえ、新宮幼稚園、新宮東幼稚園をどうしていくかの結論を出していかなければならない。今後のスケジュールは、町長部局と打合せしながら決めたい。できれば年度内までに方向性を示したい。

（吉松委員） 待機児童が多いと書いてあるが、その辺の兼ね合いはどうなっているか。

（森学校教育課長） 直近のデータで、40人と聞いている。ただし、定数的には足りているが、保育士の確保ができないため受け入れができず待機が出ていると聞いている。

（吉松委員） 保育士の数を増やすことも考慮してという議論になるか。

（森学校教育課長） 待機児童は、ニーズが保育園になるため、町立幼稚園には流れてこない。町の方針としては、就労支援は保育所が担う、それ以外の就学前教育を幼稚園が担う。そのため、立花幼稚園以外については、預かり保育をしない。ただ、そこを含め変更することは可能。ニーズとして預かり保育があるかは、保育士が足りていないだけで、キャパは足りているのでどうかとは思っている。もし、幼稚園で預かりを始めると保育士を雇わなくてはならない。そこで保育士の確保ができるのかという問題が出てくる。

（宮川教育長） 次回よろしくお願ひしたい。

## 2) 教育委員会定例会の日程について

（森学校教育課長）（日程確認）

- ・ 1月定例会  
令和3年1月26日（火） 9時24分から
- ・ 2月定例会  
令和3年2月17日（水） 9時30分から

○ 日程第7 閉会の宣告

（宮川教育長）以上で12月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

10時41分終了

署名 教育長 宮川 優子

署名 委員 志松 康子